



月刊 住宅情報誌 躍進

<http://www.yakushin.jp>

平成27年度のスローガンは

『心・技・体』を鍛え磨き、 自己変革、大成長、 大躍進!』です。

輝かしい自分史を構築するには、ふれない軸が必要不可欠です。それには、確固たる信念と不断の努力で、「心・技・体」を鍛え磨くことであると確信しています。

(年頭所感より抜粋)



躍進の永遠の目標
価値ある『安心・空間・環境』を創造する

主な内容

- ②面 永久保存版 笠井輝夫社長の特別寄稿
- ③面
- ④面 平成27年度は「足場バック」がさらにバージョンアップ!

発行所
埼玉県さいたま市
見沼区中川106-1
TEL 048-688-3388
FAX 048-680-7615

株式会社 躍進
編集・発行人
笠井輝夫

頒価: 216円(送料込み)



今年は未年(ひつじ年)。羊にまつわる故事に「群羊を駆りて猛虎を攻む」があります。力の弱い者も多く集まれば大きな力になるという意味です。私たち一人ひとりの力は小さいですが、力を結集すれば大きなことを成し遂げられます。今年もこの写真の羊たちのように、果敢に進進しましょう! そして、みんなで力を合わせ、新たなビッグビジネスを成功させましょう!



謹賀新年 本年も宜しくお願い申し上げます。

株式会社 躍進

代表取締役社長 笠井輝夫

躍進の平成二十七年のスローガンは、『心・技・体』を鍛え磨き、自己変革、大成長、大躍進!』です。

「心・技・体」とは、いうまでもなく武道、スポーツの世界で使われる言葉ですが、人生のあらゆる場面を取り入れ、自己研鑽に努め、日常生活に生かして行くことにも通じる言葉なのです。

そして躍進では「心・技・体」それぞれを、次のように定義づけています。

まず「心」ですが、価値創造と楽観主義を根幹に、知行合一、事上磨練の実践哲学で、ビジョンを描き、最後までやり抜く強い精神としています。

価値創造とは、人々を幸せにし、社会を発展させ、善の方向へ導く不断の精神と考動(目的を達成するために、考えながら動くこと)です。

楽観主義とは、悪いことが起きても、すべて、善の方向へと転換させる不断の精神と考動です。

知行合一とは、知ることと行つことは同じ心の良知(人間に先天的に備わっている善悪是非の判断能力)から発する作用であり、分離不可能であり、気づいたこと、知ったことは、行動・実践すべきという意味です。

事上磨練とは、実際に考動や実践を通して、知識や精神を磨くことです。

人生における困難や障害を克服する度に、人間として強く鍛えられ、人間力が磨かれます。常に高い目標に挑戦するという気概を持ちながら生きることが、心を磨く鍛錬だと考えます。

次に「技」ですが、熱い情熱、知行合一、事上磨練の実践哲学の学びの中で確立する光り輝く技です。

仕事ができる人すべてには、仕事に熱い情熱を傾けているという共通点があります。「技」は、情熱がなければ身につけることはできないのです。それには、仕事を自分の生き方、人生そのものとして捉えることが第一歩で、知行合一、事上磨練の実践の学びの中から、光り輝く最高の技が構築され、確立されるのです。

最後に「体」ですが、持続可能な日々の地道な努力と「取り組み姿勢」とします。ビジネスの社会では、学歴も能力も「体」と考えられます。それを仕事に生かせるかどうかは、本人の「取り組み姿勢」が分岐点となるのです。

こうした、「心・技・体」すべてのバランスをもって人格が形成されます。ものの見方、考え方、捉え方、解釈、価値観次第で、勝ち進む人生になるのかどうかに分かれます。

そして、輝かしい自分史を構築するには、ふれない軸が必要不可欠です。それには、確固たる信念と不断の努力で、「心・技・体」を鍛え磨くことであると確信しています。このような形で、躍進は、本年も各自が自己変革に挑み、成長してまいります。そして、みなさまとともに、今年も大勝利の輝かしい一年にしてまいります。

平成二十七年 元旦

心・技・体
を鍛え磨き、自己変革、大成長、大躍進！

武士道精神が

根底にある

「心・技・体」

日したフランスを

「柔道とはいっ

派な人間になると

日本では、相撲

け継いだ命に感謝

えられた言葉に表されて

構えという言葉あるよう

(三面に続く)

本人に受け継がれてきた武士道精神を学び、武道スポーツに限らず、人生のあらゆる場面で取り入れつつ、自己研鑽に努め日常生活に活かして行くことが肝要なのです。

私たちは、生まれながらに、ビジネスの、世界でも同じことがいえるのです。「心・技・体」がバランスよく磨き上げられることによって良い結果に結びつくのです。

に、心のありようは、すべての物の事の基本です。

人生を生き抜く上では一生涯順風満帆というわけにはいきません。様々な困難や障害が立ちはだかり、逃げたくなること

ビジネスの世界にも「心・技・体」が必要です。

や、弱音を吐くこともあ
るでしょう。

その度に、負けない心
で立ち上がることの繰り

ちのビジネスや日常生活においては、次のような言葉に置き換えることができます。

大切なことは、「心・技・体」を磨くことに精進し、人格の完成に向かうこととであり、そこに人生の意

返しです。負けない心で立ち上がらなければ成長もストップし、明るい未来は閉ざされてしまつか

・心…志、精神力、心の義があるので（詳細は「心」とは
強さ、自責、判断、後述）。
決断、行動、使命、
責任感

困難や障害は、克服する
ことに意義があります
困難や障害に立ち向かい
ます。

・技：技術、スキル、マ
ーケティング、
セールス、コミュ
ニケーション

克服する度に人間として強く鍛えられると考えられるようになれば、苦勞や困難も前向きに受け入

・体：健康、身体能力、
「取り組み姿勢」、
礼儀礼節、挨拶
スポーツの世界では
・技・体 それぞれを定
ないテーマです。
年頭所感でご説明して
いるように、躍進では「心

れられ、ますます人間力が磨かれます。

そして、土壇場に追い詰められたときに、精神

「心・技・体」が三位一体となつて身につくことにより、一流になれるとされていますが、置き換えます「心」ですが、心

力の強さが発揮されます
「心」は精神力を磨く
ことで築かれます。

松下幸之助翁は「成功

えられた言葉に表されて

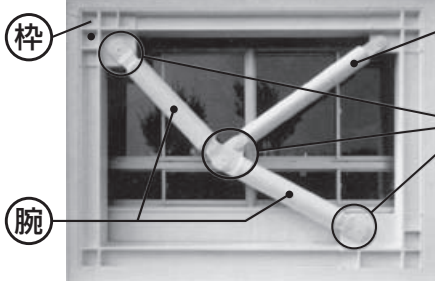
構えという言葉あるよう

(三面に続く)

開口部や空いている壁面を補強するだけで
耐震性がアップ!

ますます好評!

増幅機構付き 油圧制震ブレース



オイルダンパー

日立オートモティブシステムズ(旧トキコ)社製。
半永久的に使用が可能です。

クレビス(回転支承部)

強度に優れた鍛造品を使用しています。

鍛造品は、加熱した金属を金型で圧縮、打撃、鍛錬して成形されます。一般的に疲労度が大きい箇所や靱性が必要とされる部分に使われます。

**鍛造品ではなく
鍛造品を使用!**

お問い合わせは
躍進までお気軽に!

T337-0043

さいたま市見沼区中川106-1

TEL 048-688-3388

FAX 048-680-7615

URL=<http://www.yakushin.jp>
E-mail=yakushin-no1@nifty.com



「二面より続く」

する方法は、成功するまでやり続けること」といわれました。

負けない心、諦めない心をもって、現状に満足せず常に高い目標を掲げ挑み続けることで、強い精神力の骨格がつくれるのです。

一流のスポーツ選手は世界の頂点に立ったとしても更に高いステージを目指します。その気概を持って生きることが「心」を磨く鍛錬なのです。

「技を磨くには情熱が必要不可欠」

「技」といえば、ビジネスの世界では、スキルを身につけることによって、

能力が発揮されます。

スキルというと、資格や検定などと思われがちですが、周囲を明るい雰囲気にする、他者に知恵・勇気・希望を与える、リーダーシップがあるなど、人間的な能力も重要なスキルです。

そして、仕事ができる人には共通点があります。それは、年頭所感でも述べたように、仕事に熱い情熱を傾けているということです。その情熱が熱いエネルギーとなって、周囲に活力を与え組織を活性化させるのです。

与えられた職務に安住せず絶えず新しい価値を創造します。だからこそ、できる人間として評価さ

れ、キャリアを高めていくことができるのです。

キャリアを築けない人は、仕事に情熱が持てないという共通点があります。必要以上の仕事は極力避けようとし、手を抜き、自分のやるべき仕事が残っていても責任を放棄します。いつしか、やらされ仕事という被害者意識が充満し不平不満がうっ積します。

これでは、スキルを磨くことより、脱落のみちを辿ってしまい、止どまれない、歯止めが効かなくなる危険性を含んでいます。

「技」を磨くためには、まさに、情熱は必要不可欠なのです。

情熱が持てない理由は様々だと思います。しかし、仕事を単に生活の手段として捉えるのではなく、自分の生き方、人生そのものとして捉えることに目覚めない限り、情熱を持つことはできません。

仕事と自分の生き方を重ね、そこから情熱を見出すことではじめて「技」に磨きがかかるのです。

そして、年頭所感で説明した知行合一、事上磨練の実践の学びの中に、

光り輝く最高の「技」が確立されるのです。

「取り組み姿勢」が「体」を養う

「体」についてですが、スポーツの世界では、体力に恵まれた選手が必ずしも良い結果を残しているとは限りません。資質があっても開花できないアスリート達は数多くいます。

そこには、様々な理由があると思われますが、表舞台でいい結果を残すアスリートは、公の目に触れないところで練習や稽古に精進し努力しています。

それは「取り組み姿勢」にあるといえるでしょう。練習量も大切な要素ですが、それよりも、練習の質が更に大切なのです。その両面が備わって、紙一重の勝負を決定づけているのです。

そして、「取り組み姿勢」は挨拶や返事など、礼儀礼節から生まれます。国技の相撲や様々な武道の世界では、礼に始まり礼に終わります。

いかにも日本独特の考え方もいえますが、基

本は武士道精神から受け

継がれているものです。

相撲の新弟子時代や高校野球の新入生時代は、資質の有無で特別扱いされることはありません。誰もが、稽古場やグラウンドの整備、清掃から始まり、もちろん大きな声で率先して挨拶をするところが練習以前の練習として課せられます。

いわゆる修業です。厳しい修業に耐えていくために、日々の練習を通じて「取り組み姿勢」を培うことが重要なのです。

そして、一般社会において、「体」とは、仕事に耐える体力づくりもその一つではありますが、ビジネス社会では、年頭所感で述べたように、学歴や能力など入社時から持ち合わせていたものも「体」と考えられます。

高い学歴を持ち、誰にも負けない能力があっても、それだけで仕事ができるビジネススマンになれるのです。

「取り組み姿勢」が問われるのです。学歴や能力を鼻にかけることなく、その会社、その職場での第一人者、一流社員となるには、やはりスポーツの世界に見ら

れるような、新人時代からの修業を参考にして日々研鑽していくことが必要です。その基本の上に立つてこそ、「体」が向上していくのです。

「心・技・体」備わってこそ人格が認められる

このように、「心・技・体」の磨き方をご案内してきましたが、その三つを兼ね備えることで人格者となれるのです。

大相撲の横綱に推挙される条件の中に「品格、力量ともに抜群」という言葉があることは広く知られています。

人格とは、高い能力、技術に加え、人としての品格が備わって初めて形成されるもので、人格者といわれる領域に達するのです。

人格者の共通点は、周囲から尊敬、信頼、共感され、存在感が備わっていることにあります。

大相撲の横綱が、「心・技・体」の具現者たる人格者といわれる所以がそこにあります。

しかし、横綱に限らず、人格者は最初から「心・技・体」が備わっていた訳ではありません。

決して口に出すことはありませんが、血のにじむような努力の末、心身ともに鍛え抜いてその領域に到達したのです。人格者がかもし出す風格が、その足跡を物語っています。

私たちは、生まれながらにして、それぞれに資質や才能、無限の可能性を与えられています。

大切なことは、前ページでも述べたように、これらを生かすために「心・技・体」を磨くことに精進し、人格の完成に向かうことです。そして、その途上にこそ人生の大きな意義があるのです。

年頭所感でも述べたように、輝かしい自分の歴史、いわゆる自分史を築くためには、ぶれない軸が必要不可欠です。それには、確固たる信念と断絶の努力で「心・技・体」を鍛え磨くことであると確信しています。

最後に、今年もみなさまとともに歩み、そのご厚情に感謝しながら、実り多き一年にしたいと思います。よろしくご指導

ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

平成二十七年 元旦



before



after



before



after

外構工事施工実績

平成27年度は「足場パック」がさらにバージョンアップ!

外構事業部
が発足!「総合防水」も
さらに充実!

防水工事施工実績

そして、これまでリフ

新規事業部として
本格稼働

躍進の総合リフォーム提案「足場パック」は、平成二十七年においても、さらにバージョンアップいたします。

特に、三大事業のメインである防水工事、下の施工実績写真にあるように、「総合防水」として、FRPをはじめ、ウレタン、塩ビシートをより多角的にご提案してまいります。

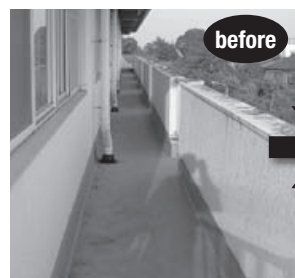


before



after

ホーム事業の一環として、外構工事を行ってまいりました。左の施工実績写真のように、戸建て住宅をはじめ、大型物件も多くご依頼があり、このたび新たな事業部として「足場パック」は平成二十七年でも大いに躍進いたします。ご期待ください。



before



after

躍進では
数々の商品を常時
取り揃えております。

工 事 事 業 防水 木材保存 外壁・屋根 塗装 地質調査・改良
基礎・スーパーエアドーム工法 建て方・大工
リニューアル・リフォーム オール電化 太陽光発電

プレカット事業 プレカット 建て方 大工工事

設 計 事 業 設計 商業施設 インテリアコーディネーター

不 動 産 事 業 不動産売買・仲介 不動産再活(再生・活用)・リニューアル(プランニング・施工)
ファイナンシャルプランニング コンサルティング業務(目的/資産価値の最大化/
相続対策/資産運用/事業承継対策/M&A/住宅ローンアドバイザー/不動産管理)

提携先

弁護士/公認会計士/税理士/司法書士/ファイナンシャルプランナー(CFP/AFP)

躍進

営業所の所在地

仙台(営) TEL.022-781-3288
FAX.022-781-1066

東北地区もエリアにおさめ
「百年企業」としての
機動力を確保!

TEL.028-652-7307
FAX.028-652-7308

栃木(営)

TEL.048-688-3388
FAX.048-680-7615

本社 埼玉(営)

TEL.03-6804-2541
FAX.03-6804-2542

東京(営)

TEL.0466-41-3006
FAX.0466-41-3007

神奈川(営)

TEL.029-804-3388
FAX.029-804-3399

土浦(営)

TEL.04-7162-7734
FAX.04-7162-7735

千葉(営)

株式会社

躍進

お気軽にお問い合わせ・ご相談下さい。

躍進

検索

をクリックして下さい。

本 社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1
TEL.048-688-3388 FAX.048-680-7615

東 京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFLビル2F
営業所 TEL.03-6804-2541 FAX.03-6804-2542

各営業所: 神奈川、埼玉、千葉、土浦、栃木、仙台

URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com

関連会社

株式会社
ヤクシンジャパン

関連会社

株式会社
First Arrow
ファーストアローズ